

平成30年1月16日

1年保護者様

京都市立八条中学校
校長 長谷川 豊

インフルエンザ発生に伴う学年閉鎖等について

1月16日現在、本校1年に在籍する生徒が数名インフルエンザに感染していることが確認されました。

また、同じ学年の数名の生徒が発熱症状等で欠席していることから、子どもたちの感染予防のため、**16日（火）午後から19日（金）までの期間、1年を学年閉鎖いたします。**

つきましては、保護者の皆様には下記に留意いただき、ご家庭での子どもたちの健康管理等よろしくお願いします。

記

1月16日（火） 昼食終了後より授業中止、全員直ちに下校

1月17日（水）～19日（金） 授業なし、登校禁止

1月22日（月） 授業再開、普通授業

*部活動は（火）～（金）は全ての活動を停止します。

土日の活動は原則停止と致しますが、各部顧問の指示に従ってください。

1 毎朝・夕の検温及び健康観察を行い、発熱やせき等、健康異常がある場合は、医療機関に受診し、学校へご報告ください。

※慢性呼吸器疾患や慢性心疾患の基礎疾患を有する方が、罹患すると重症化する場合があるといわれており、特に早期受診・早期治療をお願いします。

<症状例>

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| (1) 熱が普段より高い | (2) 咳が出る | (3) 関節が痛い |
| (4) 頭が痛い | (5) お腹の調子が悪い | (6) 吐き気がする |

2 学年閉鎖期間、本校教員が健康状態を確認させていただきますので、子どもたちの様子をお知らせください。

3 感染予防のため、適温・適湿に努め、規則正しい生活とともに、手洗い、うがいの徹底や必要に応じてマスクを着用するなど、咳エチケットの励行をお願いします。

4 健康管理のため、不要不急の外出は控えさせてください。

※出席停止期間の取扱については、「発症した後、5日を経過し、かつ解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで」です。